



一 現任海軍大臣、近頃大臣不人望ナル由惟ニ敏急勤勉ニシテ金銭  
 上ナルが故ニ他忌憚スルヲシテ結果ナシカ先頃同大臣病氣ノ節  
 皇帝ハ單身御陸軍大佐制服ヲ召シ訪問ナサレシガ從僕皇帝  
 ヲ知シ拒シ入レズ彼是胡谷ノ胡大臣皇帝ノ玉音ヲ聞キ病ヲ務メテ  
 出デ深ク謝奉リシト云フ斯ル次第ハ皇帝ノ親任ハ厚シト見え  
 一 去ル五月二十三日ハヒトモフシ号ニクシタートニ歸泊セリ其前ヨコライ一世  
 号ニテラツラク、エダシブルグスキト号ニ海外ニ歸航シ因テ去ル二十九日西陸  
 下ノ檢閲アリ當國ニシテ軍艦海外歸ヨリ帰着スルトキニ陛下下若クハ皇  
 族ノ御慰問アリ下士以下ニ金錢ヲ賜フ例ナリ海軍重ヲ置カルヲ  
 見ルベシ



114  
 A 793  
 1

極秘

海軍第九拾號

露國近狀

明治三十一年五月十九日 在露國八代海軍中佐報告

海軍令部第三局

大正十一年四月  
 大隈侯爵邸

264

7-1

107





孰レカ最モ信テルベキカト云ハ最後ノ主意トシテ兎ニ角露國ハ昨年  
ノ當時ト全ク土耳其對スル政界ノ趣向ヲ一變シ保護主義ヲ止強  
迫主義トナリタルハ明カナリ

一、西伯利鉄道既成線路中千五百露里ノ工事不完全ニシテ悉ク再造  
ヲ要スベシト云フ、又夕近頃左ノ一説アリ

當初西伯利鉄道佛蘭西ノ資本家連合シ全線ノ布設ヲ三億  
留テ請員ニシテ提議セシ露政府之ヲ納メ其倍額六億ヲ以テ自國  
ノ手ヲ築設スベシト決シタリ是レ諸官吏ガ請員ト結托シ私利ヲ營  
カ為ノミテ現ニ大藏大臣ウレテ改如キ人ニシテ既ニ二千萬留ヲ收得  
シ獨乙銀行ノ項ヲ入レタリト其餘ノ巨額ヲ故ニ信難キ説トシ後  
來露官吏ガ官ノ工事ノ擧テ自家利ヲ謀ルハノ著明ナル既成線  
ノ再造ヲ要スベシト説トテ對照スル事實無根ナリト云ヒ難シ且西伯  
利鉄道全通ノ何ノ日ヤ知レ可クハ露人ノ一般唱道スルトコロナリ

一、近頃當國中夾並ニ南部ニ於テハ縣内飢饉ニ赤十字社各新  
聞社等公衆ヨリ救助義捐金ヲ募集シ始メタリ抑々今年於テ飢饉  
ノ來ル可キトハ昨年来作テ其六月頃ヨリ既明白ナル事實ナリガ政府之  
ヲ公シシメズ、千八百九十一年大飢饉義捐剩餘金ヲ以テ救済ヲ  
アリガ諸方ヨリ來ル慘憺タル情況通信屢新聞紙上ニ掲載セラル、ヨリ  
内務大臣ハ知縣ニ命ジテ其狀ヲ視察セシメ新聞ニ掲ケル慘情ノ事實  
ナラレバ、昨年ノ收穫良好トス困難者アルト實テ公衆ノ義捐當  
ヲ得タルモノナリト意ヲ官報ニテ公シヨリ、内實ノ開ケ、政府之ヲ救済上奏シ  
セリシカ有力貴族ニシテ飢饉ノ狀ヲ上聴達シ皇帝驚キテ陛下ノ公務  
多端ニシテ新聞紙等ハ覽ビシテ見テ内務大臣ヲ詰責セシムル手元金  
五拾萬留、皇太后ヨリ五拾萬留ヲ下渡ラセタリ、然レハ飢饉ノ一ノ喋  
々ニシテ好シカラズトシヤ他ノ必類ノ義捐新聞官報ニ載セテ下賜金一  
一切掲載シ且新聞官報等ニ飢饉ノ語ヲ用エラ禁シ不作因字

角皇太后陛下賜金、政府亦各別委員擬定、各地  
方之食堂、救助場ヲ設ケテ救助セシメ、其故ハ官吏腹ヲ肥テ防カス為  
メナリト云フ、實ニ奇異ナリ、當府自由經濟ナルモテ、是レ亦義捐金  
ヲ募リ同一理由依リ大學生ヲテ救助場ヲ設ケシムルヲ禁シ、又々委  
員派シ飢饉ノ最モ甚シキ地方巡視セシムルヲ照知事之ヲ許ルサズ、  
餘ノ列シカレバ場所ノ許可ナリト云フ、是ハル官ノ語學教師タル大學生  
カ學生中ニ乘入トナリ救助場ヲ完カシメボリ、且ニ縣ニ到リ、縣知事ノ  
禁遏ニ違ヒ經濟委員會ト共ニ多ク地方巡回シテ空ニク帰京セルモノ直  
詔ナリ、政府ノ飢饉ノ語ヲ禁シ、多ク事ヲ秘セシムルハ不思議ノ様ニ自  
カラ其因アリ、一ハ人心動搖ヲ防ク為メ、一ハ革命主義ノ輩カ飢饉ノ乘  
シ名ヲ惡善ニ托シ、愚ヲ賣リ、農民ノ信ヲ買ヒ、其主義傳播ヲ希圖シ  
テ禁壓力カ為ルニテ強固ナルカ如クシテ、實ニ其弱體病ニ專政政府ノ  
手段トシテ適當ナラカ、可笑シキ方ニ於テ秘セシムル共ニ官報稱シ外務大

臣機美、ハノボヘ、ウレシヤレ、類リ地方慘狀ヲ記載シ通信ヲ掲載、其社説  
ニ露國ノ頗々邊境ヲ為シ、中央部疲弊ヲ乘シ、テ下ヲ呼ビテ止ム、ズ  
或官報ニ其伯爵通信ノ無實、虛傳トシテ公告セ傍テ、皇帝親及公  
爵、ワフムキ、氏、主筆タル、ウレシヤレ、ウレシヤレ、紙上ニ該伯爵其通信、  
無實ナル旨辨説ヲ掲載シ、禁シ、能ハレ、被以撞着、イダシ、言論、  
自由ニシテ非シ、實ニ、露國ノ内閣、モチク、總理大臣、モチク、各大臣、独立、  
姿、自然統、ヲ、故、内務大臣、外務大臣、樞密、新聞、掲載、事件、  
禁シ、能ハレ、人民、對シテ、一般、嚴格、ル、文書、換、宛、モ、存カレ、新聞、其、勢力、  
ハ、能ハレ、下、事、狀、下、故、ナリ、佛、國、識、者、此、有、様、ヲ、評、シ、テ、出版、自由、全、ク、  
自由、ル、カ、全、然、未、縛、均、一、ニ、セ、ハ、三、有、リ、新聞、シ、テ、カ、力、シ、モ、大、國、論、備、  
向、セ、レ、大、國、ニ、大、害、ヲ、ナ、ス、ト、論、シ、テ、ナ、リ、目、下、狀、實、ニ、其、所、論、如、シ、  
一、去、四、月、初、旬、政治、上、犯、罪、嫌疑、シ、キ、エ、リ、府、長、大、學、生、其他、三、百、名、  
許、審、府、於、テ、二、名、捕、縛、セ、リ、中、二、名、精神、病、者、先、故、以、テ、其、

妻杖免請を評せし先日食血を破し其破片以て動脈を切新  
し給年を其妻を友人に死屍を付て請を評せし友人は右葬送を  
送自ら監禁之心動揺を以て豫防して下付りて送懇請し遂に人心  
動揺を奉動し之を事をも友人を禁獄せしと宣告し漸之死屍を下付  
りて云ふ昨年四月にハロワットを大學生徒政治上嫌疑を以て  
ロブスキー獄に繋かれ婦人息を可なり侮辱を受けたりと身は石油を燒死  
シテ大學生等大に憤激し示威運動を鎮魂祭を華山寺に當りて  
者等慮三千の時騒擾を以て乘馬を憲兵群衆中乗入りて解散し  
ムナレアリ抑之此等嫌疑者何事事実を現行を行はせし  
或禁制書ヲ所有しテリトテ政論ヲシテ力突進事ニ過キテ而  
シテ政府如何之ヲ処カセカト云ハハ輕キニ三周を拘置テ赦免し重キハ  
永く監獄に繋キ若クハ西比利或ハ辺僻地に流謫し流謫地最モ彼等  
直シキ本露ノ僻地次キハ西比利ニテ是等未死不文地に於テ人民依

等ヲ聘ニテ窮カテ教育ヲ托セリ苦キ中央亞細亞異人種ノ住地ニ  
流サレテ最モ苦シキハハロワットにハロブスキー牢獄に拘禁セラルニテト云フ其故ハ  
分室法ナリ故ニ語シテ友ナリ讀奇キ書ナリ食悪シテ獄卒暴虐ナリ  
アリテ婦人ノ女をセラルモノ多ク性絶食シテ死セリ獄中唯一樂ニハ  
隣室ノ同囚ト語レテ獄卒之ヲ悟テ政治犯罪者室中万ノ殺人強  
盜犯ヲ置テトシテ巧ニ是等ヲ説キテ万室ノ居ルカ故ニ左右ノ隣  
ニ議論ヲ通スル博トナシ又ハ獄卒ノ暴虐對ニ唯一告誡絶食  
ニシテ絶食シテ死セリ獄卒其責を免カレリ故ニ斯クニトキハ其暴  
虐ヲ緩クスト云フ本露國ニ法律アリ其明文ニテ本露國ハ臣民ヲ有  
公死廷格テ合法ニ審判シテ處刑セラルトナシテ然レニ此ノ明文  
ハ政治上ノ犯罪ニ用ヒテス政治上ノ犯罪所謂行政処分ニ普通犯罪ノ如  
ク辯護人ナリ陪審官ナリ單官吏ノ手加減ノミテ處分セラル(亦モ歴山  
ニ世帝ノ末頃迄ハ公死廷ニ審問シ受ケルカ本露國政史上著名ノ事件

出事後政治上犯罪者之辯護人陪審官ヲ有ル權ヲ失ヒタリ其事件トハ  
オレガ河畔の妙齡之貴族婦人アリ名ヲ空ラガスウリチト云ヘリ曾テ新聞紙  
上ニ其許嫁若者カ政治上嫌疑ニ捕縛セラレ當時ハ警視總監トレホフ  
將軍ノ命因リ鞭撻セシメテ讀メ憤激禁ル能ハズ年齒十七ノ少女千里  
行旅ノ厭々ニ彼得堡ニ来リテ將軍ニ面談ヲ求メ某鞭撻ニ信否ヲ問ヒ信  
ナリト云フ亦短銃ヲ膝下ニ取リ之ヲ擊殺セリ素ヨリ情人ノ有ラズ死ヲ決シ  
タレ逃匿セタ又々更ニ辨テ飾ラス法廷ニ送ラ白狀シテ自若クシカ其犯罪  
明白ニシテ拘メテ陪審官ハ其情人ニ答杖下ニ流血淋漓ノ状ヲ想ヒ精神  
感亂シテ殺人罪ヲ犯シモテ知覺精神ヲ失ヒタリト記シ無罪ヲ宣告セリ  
爰於テ推事ニ上告シ審判ヲ他ニ移シトナリウエテ法廷ヲ出ルヤ否ヤ群衆  
ト憲兵トノ厚ニ軍閥起リ騷擾ノ際何人カコレヲ奪ヒ去リ其夜瑞士  
ニ逃シタリト空ラカスウリチ今尚オ生存ス然レ此事後政治上犯罪者  
ノ辯護人陪審官ヲ有ル權ヲ失ヒタリ抑テ自下露國ニハ彼ノ激憤

破壞黨極メテ其教ニ外國新ニ紙傳唱ス如ク未ク今亦向テ弒  
殺ノ企テタルコトナシ然レ政府ノ鎖木嫌疑ニ妙齡ノ學生ヲ捕縛スルハ  
蓋シ其意禍ヲ未萌所ニシテナラズ其美却テ革命主義ヲ煽動  
セヨトモテ何トモ其性々全ク犯罪者ニ嫌疑捕縛ノ有リ情激  
シテ革命主義者トシテテ或ハ地方ニ流寓シテレハ切カ其地方ニ主義  
ノ擴張ヲ行ハシメテ而シテ其最モ大害ノ國事ニ及ボム人民ニテ政府ノ疑  
ヒ事案ニ疑ヒ及人ノ疑ヒ親戚モ疑ヒ其性情ヲテ猜疑ニ偏向シテレ  
カテテ是レ何奉ルニ首ノ親シク立テ者等カ政府ニ処置ノ事案ニ事  
等ヲ語ル光左右ノ顧ミテ孤守シテ小言ヲ語ルテ常ニ大何  
恐レカ夫ハ公堂ニ身ヲ露國ニテ右ニモ革命主義ノ如ク云フ露人  
所疑ヒ深ク蓋シ幾百年ノ威政ニ下ニ馴致セシ秘魯探偵ノ為ニ  
心勞重シ結果トシカレテモ亦革命主義ノ存シ婦人等ハ心割  
忍耐ノ富ハ贅才トシテ其主義ハ乃チ名譽性ニ財産等事



